

おる
た。此の問、會社側はありける機関を利用し、組
合の内情を調査したる結果、會社側は益々強硬
態度を執るに至つた。
加へて来たのう、此の情勢に鑑み、組合側は
宣傳、講演、演説會、来るべき回答の結末を固
く努力しつゝあつた。

(二) 會社側の回答

二月十八日午後一時、藤倉、社長室に會見が
行はれた、會社側代表として青木社長、半田事務
従業員側は松坂支部長以下十名、